



SHAKYO KAWAJIMA

2019.9

社協かわじま

No. 91



赤い羽根共同募金が始まります！ 皆様のご協力をお願いいたします。

今年も、10月1日から3月31日までの6か月間、赤い羽根をシンボルに実施します。
皆さまからご協力いただいた募金は、高齢者、障がい者などの支援を必要とするかたへの事業に活用させていただくほか、福祉施設の整備、ボランティア育成や子供たちへの福祉教育など、身近な福祉活動に役立てられています。
皆さまの温かいお気持ちとともに募金のご協力をお願いいたします。



平成30年度募金活動の様子

主な
内容

- ・平成30年度事業報告・決算
- ・社協の情報コーナー
- ・掲示板フレンドリー

社協かわじまは、
共同募金の配分を
受けて発行さ
れています。



平成30年度 事業報告

ともに支え合い 自分らしく生きられる 福祉のまち かわじま

「すべての人が住み慣れた地域で、その人らしく、安心した生活を送る」ために、住民の皆さま、ボランティア、福祉関係者などの協力をいただき、地域支え合いの仕組みづくりを重点的に展開しました。

住民の皆さまからのご協力

会員会費額	3,663,500円
赤い羽根共同募金額	2,909,820円
歳末たすけあい募金額	1,067,800円
一般寄附金額	603,217円

地域支え合い事業

①かわじま安心お助け隊

ボランティア（サポーター会員）が援助を必要とする高齢者及び障がい者に、通院や買い物の付き添い、家事の手伝いなどのサービスを提供しました。

○利用会員数 404名

○サポーター会員数 37名
○利用実績 1,286件、2,157.5時間

②弁当宅配サービス

一人暮らし高齢者を対象に、月一回赤十字奉仕団による弁当の宅配サービスを実施しました。（1回あたり2000円の自己負担があります。）

○延べ利用者数 450名

③ふれあい活動（見守り活動）

一人暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯に対して、近隣住民、民生委員・児童委員の参加、協力をいただき日常的な見守りと支援体制づくりを進めました。

○対象世帯 36世帯
○推進員数 78名

（見守りボランティア）

④ハッピー体操

健康づくりや介護予防、また、地域での交流を目的として、65歳以上の方を対象に体操を実施しました。

○延べ参加者数 10,878名
○活動実績 14か所、434回



ハッピー体操

⑤いきいきサロン

民生委員・児童委員の協力のもと、高齢者を対象にふれあいの場を設定し仲間づくり、介護予防を目的に実施しました。

○延べ参加者数 1,335名
○活動実績 31か所、49回



いきいきサロン

⑥ファミリーサポートセンター

「子育てを手伝ってほしい人」と「自分の空いた時間で子育てのお手伝いができる人」が会員となって、地域ぐるみで行う子育て支援を行いました。

○利用会員(援助を受けるかた)

75名

○サポート会員(援助を行うかた)

8名

○両方会員

1名

○利用実績

158件

(保育園の送迎、児童預かり等)

⑦産前産後ヘルパー

妊娠中のかたや0歳児のお子さんがいるかたで、家族等の援助が受けられず、日常生活に支障が生ずる場合にヘルパーを派遣しました。

○利用件数 8件

⑧住宅補修

一人暮らし高齢者を対象に、建設埼玉川島支部青年部のボランティアによる軽微な住宅補修を実施しました。

○実施件数 27世帯

(引戸の調整、水漏れ修理等)

⑨福祉総合相談窓口

児童、高齢者、障がい者(児)、生活困窮等、総合的な福祉の相談を受け付ける福祉総合相談窓口を平成31年1月に設置しました。対象

高齢者福祉事業

①100歳の祝い

100歳のお祝いに社協会長が訪問し、寿状の贈呈と記念写真の撮影を実施しました。

○対象者 3名



100歳のお祝い

②米寿の祝い

民生委員・児童委員の協力により、88歳のかたを対象に自宅へ訪問し、記念品を贈呈しました。

○対象者数 118名

③高齢者外出支援事業

(福祉有償運送)

要介護及び要支援のかたを対象に、病院、福祉施設等への送迎サービスを実施しました。

○利用件数 526件

④地区敬老会への助成

公民館で実施している敬老会に助成金を支出しました。

⑤シニア学園

60歳以上のかたに学習の場を提供し、健康で明るく心豊かな社会生活が送れるための教養講座を実施しました。

○受講者数 19名

(全17回)

⑥シニア発表会

老人福祉センター利用のダンス・カラオケクラブの交流を目的に発表会を開催しました。

○参加者数 232名

⑦クリスマスふれあいフェスティバル

いきいきと健康で過ごせるように楽しく、和やかな交流を目的として、カラオケ、ダンス発表、福祉団体の模擬店を行いました。

○開催日 12月21日

⑧若返りサロン

生活機能を維持または向上させることを目的とし、理学療法士の指導のもと短期集中で運動教

室を実施しました。

○延べ参加者数 215名



シニア発表会

⑨老人福祉センター管理運営

高齢者の介護予防の推進、教養の向上及びレクリエーションの実施など、高齢者福祉増進の拠点として、高齢者が健康で明るい生活が過ごせるよう、施設の管理運営を行いました。

○延べ利用者数 30,548名

⑩生活支援体制整備事業

介護保険の地域包括ケアシステムの一端として事業を進めています。生活支援コーディネーターを設置し、民生委員・児童委員、行政、地域包括支援センターなどとの連携や話し合いの場を7地区で開催し、地域ぐるみで支え合い・助け合いを広げる仕組みの推進を図りました。

障がい者(児)福祉事業

①地域療育事業

在宅障がい者(児)世帯の集団活動、遊びの教室や社会体験を通しての子ども療育を実施しました。

○参加数 23組

②おやこのつどい

在宅障がい者(児)世帯の交流を目的にレクリエーション大会を実施しました。

○参加数 19組



おやこのつどい

児童福祉事業

①学校との話し合い

児童の健全育成のため、町内の学校の先生と民生委員・児童委員が話し合いを通じ、家庭環境等情報交換を行いました。

②福祉協力校の指定

小・中学校の児童・生徒を対象に、学習や実践活動を通じた体験の機会を提供し、「福祉のこころ」を育てることを目的として、福祉協力校に指定し、推進を図りました。

③福祉体験学習

小・中学校での車いす体験を実施し、福祉体験をしました。



車いす体験

社会福祉事業

①広報紙の発行

社協かわじまを発行し、福祉サービス活動状況などの周知、広報活動を行いました。

②歳末たすけあい配分事業

新たな年を迎える時期に、歳末たすけあい運動による町民の皆さまからの募金を品物に変え、支援を必要とする世帯等へ民生委員・児童委員を通じて贈呈しました。

○対象世帯数 485世帯

③戦没者遺族支援事業

・盆中慰問 対象世帯

352世帯

・全国戦没者追悼式に準ずる黙

とうの実施 参加者 62名

・戦没者遺族による慰霊参拝

参加者数 59名

④健康福祉まつり

保健・医療・福祉のさまざまな活動をPRすることにより、住民の皆様の健康づくり、福祉社会の形成を推進することを目的に開催しました。

⑤福祉車両の貸出

日常生活で移動が困難な心身障がい者(児)及び虚弱高齢者等に生活の改善並びに積極的な社会参加の促進を図るため、車いす対応自動車を出しました。

○貸出件数 44件

⑥車いすの貸出

ケガや外出などで一時的に車いすが必要な方へ貸出を行いました。

○貸出件数 38件

⑦福祉関係団体の支援

(団体事務局)

- ・さわやかクラブ川島連合会
- ・川島町手をつなぐ育成会
- ・川島町遺族連合会
- ・川島町赤十字奉仕団



健康福祉まつり

中学生ボランティア
街頭募金

ボランティア センター事業

①夏休みボランティア体験学習

夏休みを利用し、中学生を中心に、福祉施設等でのボランティア体験を実施しました。

○協力団体数 12団体
○参加者数 228名

②ボランティア支援

相談、情報提供、登録、コーディネート、保険加入など、ボランティア支援を行いました。

○相談件数 42件
○登録団体数 11団体 495名
○個人登録数 22名
○ボランティア活動保険加入者 18,777名

権利擁護事業

①あんしんサポートねっと

判断能力が不十分なかたに対し、安心して生活が送れるように、生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用や暮らしに必要なお金の出し入れなどを行いました。

○契約件数 4件

②法人後見事業

判断能力が不十分なために、意思決定が困難なかたに対し、財産管理及び身上監護を行うため、法人後見事業を実施しています。

○対象者 1名

生活困窮者支援

①福祉資金の貸付

低所得者、高齢者、障がい者や離職者等の生活を経済的に支え、社会参加の促進を図るため、資金の貸付と必要な相談支援を行いました。

○貸付件数 14件

②彩の国あんしん

セーフティネット事業

民生委員・児童委員、ケアマネジャー、地域包括支援センター、行政などから情報を得て、相談に応じ、生活保護や介護保険、障がい福祉サービス、成年後見制度、福祉資金貸付などの既存制度につなげます。また、どの制度も適用できない、あるいは緊急を要する場合、10万円を上限とした現物給付による経済的援助を行います。

介護サービス事業

①居宅介護支援事業

(ケアプランの作成)

介護保険制度の要介護状態等になった場合においても、利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう配慮し、利用者の意向に沿った適切な保健・医療・福祉のサービスが、総合的かつ効率的に提供できるよう事業を実施しました。

○延べ利用者数 1,269名

②訪問介護事業

(ホームヘルパーの派遣)

介護保険制度及び障害者総合支援法に基づき、利用者の心身



デイサービス イチゴ狩り

の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーを派遣して入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行いました。

○延べ利用者数 684名

③通所介護事業(デイサービス)

介護保険制度に基づき、利用者の心身の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の機能訓練などを行い、利用者の社会孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減のために事業を実施しました。

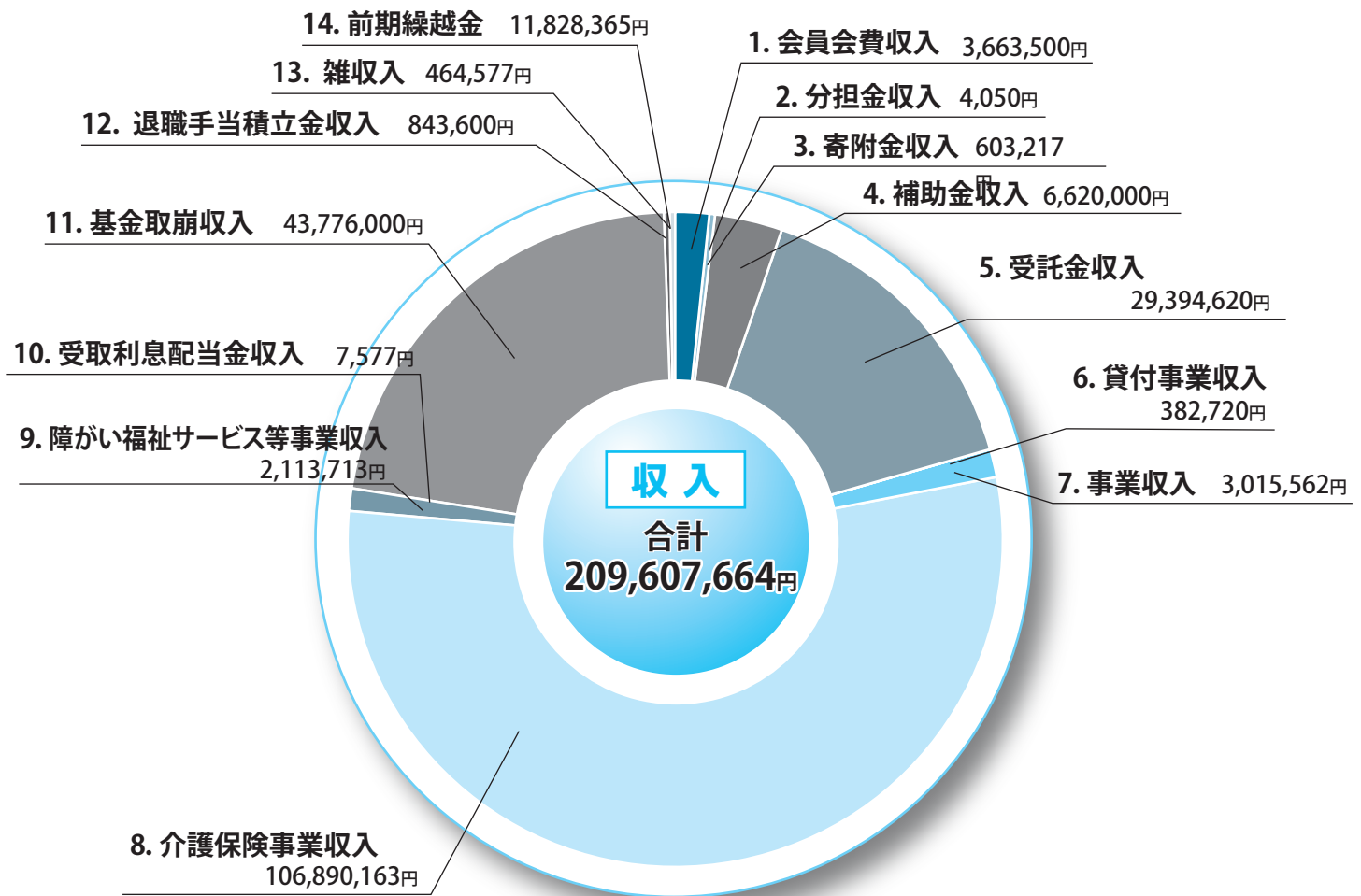
○延べ利用者数 5,953名

平成30年度 決算報告

収入額

(単位：円)

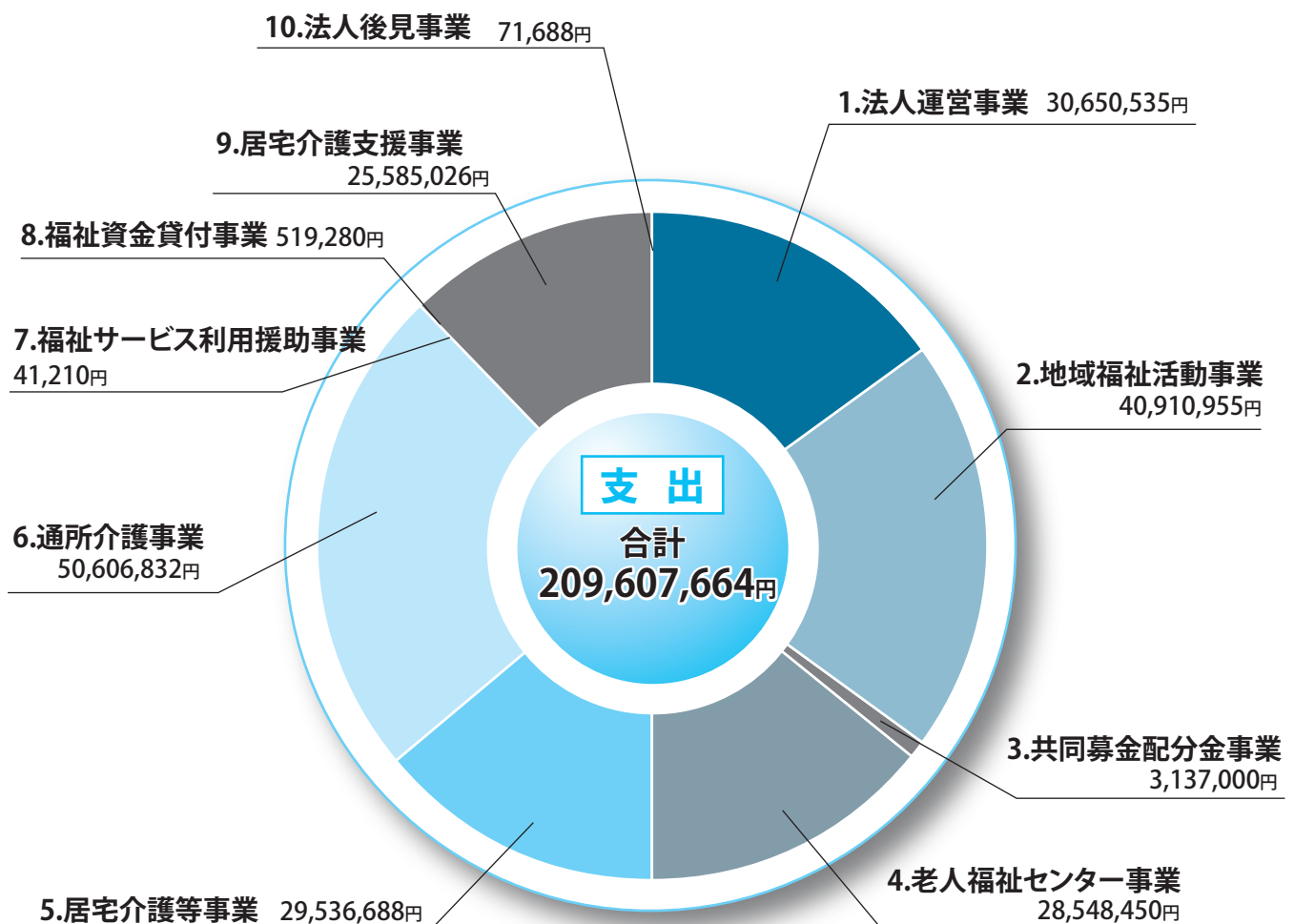
科 目	収入金額	説 明
1. 会員会費収入	3,663,500	一般・賛助・特別会費
2. 分担金収入	4,050	分担金
3. 寄附金収入	603,217	寄附金
4. 補助金収入	6,620,000	事業・運営費補助金収入
5. 受託金収入	29,394,620	事業受託金収入
6. 貸付事業収入	382,720	貸付金返還収入
7. 事業収入	3,015,562	お助け隊利用料、外出支援事業利用料など
8. 介護保険事業収入	106,890,163	高齢者介護サービス
9. 障がい福祉サービス等事業収入	2,113,713	障がい者介護サービス
10. 受取利息配当金収入	7,577	預金利息等
11. 基金取崩収入	43,776,000	やすらぎの郷基金、介護保険事業福祉基金
12. 退職手当積立金収入	843,600	退職手当積立金
13. 雑収入	464,577	コピー、印刷代など
14. 前期繰越金	11,828,365	前期繰越金
合 計	209,607,664	



支出額

(単位：円)

事業名	支出金額	説明
1. 法人運営事業	30,650,535	法人全体の管理、運営
2. 地域福祉活動事業	40,910,955	生活支援、ボランティア支援等
3. 共同募金配分金事業	3,137,000	健康福祉まつり、単身高齢者支援事業等
4. 老人福祉センター事業	28,548,450	老人福祉センターの管理運営
5. 居宅介護等事業	29,536,688	ホームヘルパーの派遣
6. 通所介護事業	50,606,832	デイサービスセンターの運営
7. 福祉サービス利用援助事業	41,210	権利擁護事業
8. 福祉資金貸付事業	519,280	生活困窮世帯への貸付
9. 居宅介護支援事業	25,585,026	ケアプラン作成
10. 法人後見事業	71,688	権利擁護事業
合 計	209,607,664	



社協の情報コーナー

単身高齢者昼食会

6月17日（月）やすらぎの郷集会室にて、民生委員・児童委員協議会主催の単身高齢者昼食会が開催され、65名の参加者がありました。ビンゴゲームなどもあり、楽しい時間を過ごしました。



車いす体験

7月3日（水）つばさ北小学校にて車いす体験を行いました。車いすの機能や操作方法を学び、実際に坂道や段差などの体験を行いました。



祝！100歳

6月14日（金）金澤すゝ様が100歳の誕生日を迎えられ、当会の飯島会長がお祝いと寿状の贈呈に訪問しました。これからもお体に気を付けて、お元気にお過ごしください。おめでとうございます。



シニア発表会

6月19日（水）やすらぎの郷集会室にて第18回シニア発表会が開催され、223名の参加者がありました。歌あり、踊りあり、日頃の練習の成果を発表しました。



卓球台

やすらぎの郷の卓球台が新しくなりました！ぜひ、ご利用ください。



杜協への寄附

～ありがとうございます～

寄附者一覧 (順不同・敬称略)

- 川島町民生委員・児童委員協議会
- 川島町シルバー人材センター
- 川島そば打ち倶楽部
- あゆみの会
- 寺野昌視●清水秀男●森本久衛
- 比企地域労働者福祉協議会

義援金お礼

「平成30年7月豪雨災害義援金」「平成30年北海道胆振東部地震災害義援金」について、皆さまからお預かりしました義援金を日本赤十字社、共同募金会へ、皆さまのお気持ちとともに全額送らせていただきました。

●義援金額

10, 114円 (8月31日現在)

令和元年8月佐賀県豪雨災害 義援金の募集

令和元年8月27日からの豪雨により各地で人的被害をはじめ家屋の浸水被害等が発生しました。被災された皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

川島町及び川島町社会福祉協議会では、被災された皆さまへの一刻も早い復旧、復興を願い、豪雨災害への義援金箱を設置しております。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社、共同募金会を通じて、被災された皆様に全額お届けいたします。

皆さまのあたたかいご支援ご協力をよろしくお願い致します。

設置場所 ●川島町役場・川島町老人福祉センターやすらぎの郷・川島町社会福祉協議会（保健センター）
●川島町コミュニティセンター・ふれあいセンターフラットピア川島

募集期間 令和元年10月31日まで

ホームヘルパー・デイサービス介護職員 募集

川島町社協では、ホームヘルパー及びデイサービス介護職員を以下のとおり募集しています。持っている資格を活かしてみませんか。お気軽にお問合せください。

ホームヘルパー

- ① 資格要件：介護職員初任者研修課程修了者（旧ヘルパー2級）、又は介護福祉士。普通自動車運転免許を有する人。
- ② 勤 務：週1日からでも可能です。ご相談ください。
- ③ 時 給：生活援助1,160円 身体介護1,470円 年2回ボーナス有。
- ④ 業務内容：介護保険法及び障害者総合支援法に基づく、ホームヘルパー業務。

デイサービス介護職員

- ① 資格要件：介護職員初任者研修課程修了者（旧ヘルパー2級）、又は介護福祉士。普通自動車運転免許を有する人。
- ② 勤 務：午前8時30分～午後5時15分の間で、週2日以上勤務、土曜勤務可能な方。
- ③ 時 給：1,030円～所有資格により優遇 年2回ボーナス有。
- ④ 業務内容：デイサービスでの介護全般、清掃等の施設管理業務。

＜問い合わせ先＞ 社会福祉法人 川島町社会福祉協議会 電話049-297-7111
《月曜日から金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時15分》

掲 示 板

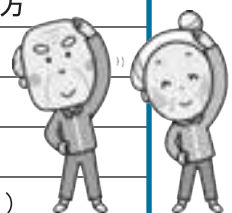
フ レ ン ド リ ー

ハッピー体操サポーター養成講座受講生募集

ハッピー体操は、高齢者の介護予防を目的とした体操で、各地区公民館などで開催しています。このハッピー体操を運営するサポーター（ボランティア）の養成講座を次のとおり開催します。全14回の予定で講義や実技を行う予定です。

ボランティアに興味のあるかたなど、皆様のご参加をお待ちしています！

対 象 者	町内在住の健康な方かつ講座終了後サポーター活動の出来る方
募 集 人 数	15名程度
費 用	無 料
会 場	やすらぎの郷、町民体育館ほか
日 程	10月28日～2月10日の毎週月曜日（※祝日・年末年始除く）
時 間	14:00～16:00（※第1回、14回は14:45～16:00）
講 師	都留文科大学 加藤優教授ほか
お 申 込 み	電話またはFAX（住所、氏名、電話番号を明記）で、川島町社会福祉協議会にお申し込みください。（※10月18日（金）締切り）担当：高杉・山田



ボランティア養成講座の受講生を募集します

ボランティア活動に興味はあるけれども、一体どんな事をしたら良いのか？

川島町社会福祉協議会では、下記の内容でボランティア養成講座を開講いたします。只今、受講生を募集中！ まずはどうぞお気軽にご相談下さい。

対 象 者	町内在住のボランティアに関心のある方（定員30名）
費 用	無 料
会 場	川島町保健センター 2階研修室
日 時	<p><11月6日> ・ ボランティアとは 10:00～15:00 ・ かわじま安心お助け隊実践報告 ・ お掃除講座</p> <p><11月7日> ・ 認知症サポーター養成講座 10:00～15:00 ・ コミュニケーションの基本</p>
講 師	Sukkiri-Style 代表 村田美智子 氏 埼玉県社会福祉協議会 職員 川島町地域包括支援センター 職員
お 申 込 み	電話またはFAX（住所、氏名、電話番号を明記）で、川島町社会福祉協議会にお申し込みください。（※10月31日（木）締切り）担当：高杉・山田

いずれか一日でも
ご参加可能です！